カナダセメスター留学を終えて

カナダセメスター留学とは、カナダの公立高校にて８月～12月までの１学期間（セメスター）留学し、３学期から元の学年に復学するという留学制度です。海外の高校で４ヶ月間生活し、生きた語学力を身につけるとともに、国際的な資質を養うことを目的としています。

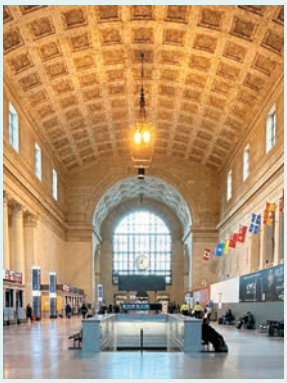
中島　結愛（２D・亀戸中）

カナダでの留学を通して、自分から積極的に動かないと友達ができないことを実感しました。カナダに着いた当初は英語があまり得意ではなかったのですが、「英語は自分で勉強するもの」であり、意思疎通の手段の一つだと考えを改めました。それ以降は英語を読むことや聞くことが苦ではなくなりました。また、学校のパーティーや様々な観光地を訪れるなど、普段できない貴重な体験をすることができました。今後もこの経験を活かしていきたいです。

伊東　愛莉（２I・松木中）

初めて訪れる地で慣れない英語を使いながら授業を受け、ホストファミリーと生活する毎日はとても難しいことでした。それでもこの経験が私を大きく成長させてくれたと今は実感しています。留学中に最も大切だと感じたのは、自分から一歩踏み出す勇気を持つことです。そうすることで、友達や先生、ホストファミリーから温かいサポートを得ることができました。また留学先でクラブ活動として参加していたバンドでは、日本での経験を活かしてメンバーと教え合うこともでき、充実した時間を過ごせました。

日本人とは異なる価値観や生活習慣に触れることで、たくさんの新しい発見がありました。この留学で学んだことを忘れずさらに成長し続けたいと思います。

鈴木　　葵（２J・桜丘中）

４ヶ月間のカナダ・セメスター留学を通して、語学力だけでなく、行動力やコミュニケーション能力、生活力も身につけることができました。現地でしか体験できない多くの貴重な経験を積み、異文化への理解や関心がより一層深まりました。特にホストファミリーや現地の友人、ヨーロッパからの留学生と交流する中で、さまざまな価値観に触れ、視野が大きく広がりました。この留学で得た学びや経験を、今後の学びや将来の目標にしっかりと活かしていきたいと思います。